

## 地域を支える人材育成戦略 骨子案検討資料

## 1 現状と課題

※2期プラン中間総括等により事務局にて作成。

## 2 戦略目標

- 全ての教育活動を通じてキャリア教育の視点を重視したふるさと教育の一層の充実を図り、ふるさとを愛する豊かな心を基盤として秋田の将来を支え、自らの未来を力強く切り拓く気概に満ちた人材を育成する。
- 教員の優れた実践的指導力等によって、児童生徒の高い志の下、知識・技能の定着はもとより、これらを活用して課題解決を図る思考力・判断力・表現力等や、学びに向かう力や人間性等を育む。また、生涯学習では、学んだ成果を地域づくりなどの行動に結び付けていく。
- グローバル化と高度情報化が急速に進展する中であって、世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や全国トップクラスの英語力、問題解決力等を身に付けた、グローバル社会で活躍できる人材を育成する。
- 就学前施設・学校・家庭・地域の連携の下、生涯を生きていく上での基礎となる、規範意識や自他を尊重する心、望ましい生活習慣、体力を身に付けた、心身共に健やかな人材を育成する。
- 県内高等教育機関が地域ニーズを踏まえて行う実践的な教育研究活動などの取組を支援し、地域の担い手となる人材を育成する。また、県内出身入学生の確保と県内就職を促進するため、魅力向上や就職活動の強化を図る。
- 海外との多様な交流等により、県民の国際理解を促進し、国際感覚や世界的視野を身に付けた人材の育成や多文化共生の社会づくりを行う。

### 3 施策の概要

#### (1) 施策1 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成

##### ○目的

秋田の将来を支え、自らの未来を力強く切り拓く、気概に満ちた人材を育成するため、ふるさとを愛する心を基盤とした高い志と社会的・職業的自立に必要な力を育むとともに、産業構造の変化や社会のニーズにかなう実践的な知識・技能の習得を図る。

##### 方向性①：ふるさと教育を基盤とし地域等と連携したキャリア教育の充実

###### 〔視点〕

高い志を持ち、ふるさとを支えるとともに、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、家庭・地域・企業等と連携しながら、小・中・高の教育活動全体を通じて郷土愛や進路意識を高めていく、ふるさと教育の視点を重視したキャリア教育を推進する。

###### 〔主な取組〕

##### 方向性②：社会のニーズに応える専門高校等の教育の充実

###### 〔視点〕

産業教育のフィールドを地域に広げる視点から学校と地域企業とのネットワークを活用し、職業教育の充実を図る。

###### 〔主な取組〕

## (2) 施策2 子ども一人一人に応じた教育の充実と確かな学力の定着

### ○目的

秋田の将来を支える児童生徒の確かな学力を育成するため、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成を図るほか、科学的に探究する能力と態度の育成を図る。また、乳幼児期において育みたい資質・能力の実現に向け、小学校の学びを念頭に置きながら、乳幼児の自発的な遊びを通じた総合的な指導により一体的な育成の充実を図る。

### 方向性①：一人一人の子どもに目が行き届く、きめ細かな教育の推進

#### [視点]

児童生徒の学力の向上を図るとともに、個性を伸ばし、その多様性に応えるため、児童生徒一人一人に目が行き届くきめ細かな特色ある教育を推進する。

#### [主な取組]

### 方向性②：自分で考え、表現し伝え合う能力の育成

#### [視点]

問題を発見し、他者との関わりを通して主体的に問題を解決していく児童生徒を育成するため、問題解決のプロセスを重視した「秋田の探究型授業」の充実を図る。

#### [主な取組]

### 方向性③：就学前の教育・保育の充実と小学校との円滑な接続

#### [視点]

「環境を通して行う教育・保育」の充実、乳幼児期に育みたい資質・能力と幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の明確化及び小学校教員とのそれらの共有化等により、円滑な接続を推進する。

#### [主な取組]

### 方向性④：科学技術を活用できる人材の育成

#### [視点]

今日の科学技術の発展はめざましく、その成果が社会に広く活用されていることから、基礎的な科学的素養を幅広く養い、科学に対する関心をもち続ける態度を育てる。

#### [主な取組]

### (3) 施策3 グローバル社会で活躍できる人材の育成

#### ○目的

グローバル化が加速度的に進展している社会において、ふるさとや異文化を理解し、協働的な問題解決の力や英語による発信力を育むため、地域の教育資源を最大限に活用するとともに、児童生徒の実践的な英語コミュニケーション能力を育成する。また、県民の国際理解を促進し、国際感覚や世界的視野を身に付けた人材を育成するとともに多文化共生の社会づくりを行う。

#### 方向性①：「英語力日本一」に向けた取組の充実

##### 〔視点〕

世界に通用する英語コミュニケーション能力の育成を図るため、ふるさと秋田を世界に向けて積極的に発信し、我が国及び国際社会の発展に貢献しうるグローバルな人材の育成を小・中・高を通じて進める。

##### 〔主な取組〕

#### 方向性②：学校における多様な国際教育の推進

##### 〔視点〕

グローバル化が進む中、世界の人々とコミュニケーションを図る能力がこれまで以上に求められていることから、実践的な英語力の育成や国際感覚の醸成、異文化理解の促進に取り組む。

##### 〔主な取組〕

#### 方向性③：多様な国際交流及び国際理解の推進と多文化共生

##### 〔視点〕

海外との多様な交流等により県民の国際理解を促進するとともに多文化共生の社会づくりを行う。

##### 〔主な取組〕

#### (4) 施策 4 豊かな心と健やかな体の育成

##### ○目的

児童生徒の豊かな情操と道徳心を培い、個人の価値を尊重しながら、自他の敬愛と協力を重んずる態度、心の通う対人交流を行う能力を養うほか、いじめ防止対策を総合的・効果的に推進することにより、児童生徒が健やかに成長できる環境をつくる。また、運動等を通じて体力を養い、望ましい食習慣など健康的な生活習慣の形成に努め、心身の調和的発達を図る。

##### 方向性①：規範意識や他人への思いやりなど豊かな心の育成

###### 〔視点〕

家庭・地域と連携し、道徳教育・人権教育・体験活動の充実や、いじめ等の問題行動や不登校の未然防止、早期発見、適切な対処を図るとともに、専門的な人材を確保するなどの相談体制等の整備を図る。

###### 〔主な取組〕

##### 方向性②：生涯にわたってたくましく生きるための健やかな体の育成

###### 〔視点〕

児童生徒の体力の維持向上と健康の保持増進に向け、学校体育・運動部活動の充実のための取組を推進するとともに、医療関係者、家庭、地域等と連携し、児童生徒の健康の増進に向けた健康教育と食育の更なる充実を図る。

###### 〔主な取組〕

## (5) 施策5 良好で魅力ある学びの場づくり

### ○目的

学校や家庭を取り巻く教育環境を整え、児童生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成につなげるため、教職員の資質能力の総合的な向上、県立学校の整備等を進めるほか、学校と家庭・地域が連携・協力し、地域ぐるみで子どもを育む体制を整備する。

### 方向性①：質の高い学習の基盤となる教育環境の整備

#### 〔視点〕

教職員の資質能力の向上を図るため、ライフステージに応じた研修等を実施するほか、生徒数の減少など社会状況が変化する中において、良好な教育環境を維持・向上させていくため、様々な面からの検討を踏まえて高校の再編整備等を推進する。

#### 〔主な取組〕

### 方向性②：学校・家庭・地域の連携と協力による子どもを育む環境の整備

#### 〔視点〕

未来を担う子どもたちの成長を支えるため、学校・家庭と地域が積極的に連携・協働し、学校運営や家庭教育を支援する体制を構築する。

#### 〔主な取組〕

## (6) 施策 6 高等教育機関の振興

### ○目的

地域社会の担い手として、活性化に資する人材を育成するために県内高等教育機関が行う教育内容の充実・改革を図るとともに、県内就職や県内高校生の入学拡大に向けた取組を推進する。

### 方向性①：地域の持続的発展に貢献できる人材の育成

#### 〔視点〕

県内産業の競争力の強化などを支えるとともに、グローバルな視点で県内産業を牽引するなど、地域社会の担い手として活性化に資する人材を育成するため、地域のニーズを踏まえつつ、産業構造の変化に対応しながら、実践的な教育を重点的に推進するなど、即戦力を重視した教育内容の再編、充実に向けた取組を支援する。

#### 〔主な取組〕

### 方向性②：県内出身入学生の確保と卒業生の県内就職の促進

#### 〔視点〕

県内出身入学生の確保を図るため、大学等の魅力を高めつつ、その特色や求める学生像などの情報を発信するとともに、入試のあり方を見直しを進める一方で、卒業生の県内就職を促進するため、企業等が求める人材を十分に把握しながら、キャリア支援を充実させるなど、就職活動の強化に向けた取組を支援する。

#### 〔主な取組〕

## (7) 施策7 県民総参加の学びの場の提供と芸術・文化に親しむ機会づくり

### ○目的

地域コミュニティを活性化する取組や魅力ある地域づくりへの住民参加を促進し、元気な秋田づくりにつなげていくため、生涯学習の成果を行動に結び付ける環境づくりや文化遺産等の保存・活用に取り組むほか、読書活動や芸術・文化体験活動を通じて豊かな情操を育むとともに、共感を通じて人と人とを結び付け、協働・共生する心、主体的に判断し適切に行動する力の育成を図る。

### 方向性①：多様な学習機会の提供と学んだことを行動に結びつける環境づくり

#### [視点]

生涯にわたる学習機会の提供や読書活動の推進により、地域における人と人とのつながりによる活力を生み出すとともに、学んだことを行動に活かしている事例を紹介し、生涯学習の成果を社会に還元する気運の醸成を図る。

#### [主な取組]

### 方向性②：芸術・文化体験活動の推進と文化遺産の保存・活用

#### [視点]

優れた芸術や文化に触れることにより、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、“ふるさと秋田”の魅力を発見する機会を提供する芸術・文化体験活動を推進するほか、地域への誇りや愛着につながる貴重な財産である文化遺産等の保存・活用を進める。

#### [主な取組]